

〔記入要領〕（除外標章交付申請書・・・東京都公安委員会宛）

- ① 申請書の提出日を記入します。
- ② 申請者の所在地、事業所名、責任者名及び担当部署連絡先を記入します。
- ③ 『通行禁止除外標章』と記入します。
- ④ 登録（車両）番号（車両ナンバー）を記入します。
申請車両台数が2台以上の場合は、別紙「登録（車両）番号一覧表」に記入して申請書に添付し、④の欄には『別紙の通り』と記入します。
- ⑤ 期間については、除外を必要とする最小限度を記入します。
恒常的に通行を必要とする車両については、有効期限を最長3年間とすることができます。なお、申請理由により有効期限を指定させていただく場合があります。
- ⑥ 除外を必要とする区間を最小限度の範囲で記入します。
- ⑦ 「以下の公安委員会が定める業務に使用する。」の□にレ点を記入した上で、申請の理由に該当する内容を記入します。

（参考）申請できる車両

- ア 電気、ガス、水道、電話又は鉄道の緊急修復工事のため
- イ 報道機関の緊急取材のため
- ウ 食品衛生法に基づく臨検検査のため
- エ 環境基本法に基づく公害調査のため
- オ 民事執行法に基づく強制執行等を迅速に行うため
- カ 総務省設置法に基づく電波の監視及び探査のため
- キ 狂犬病予防法に基づく犬の捕獲のため
- ク 郵便法に規定する郵便物の集配のため
- ケ 歩行困難者の輸送業務のため（特別な装置・構造を有する車両）
- コ 監察医務院等が行う検案のため
- サ 国又は地方公共団体が保有する車両で、公益上の用務のため

（公益上の用務は、具体的に記入します。記入例：公害パトロール、道路管理）

「以下の公安委員会が定める障害を持つ者が乗車する。」の□にはレ点を記入しません。

- ⑧ ②の「氏名（名称）」欄に記載された者と異なる者が提出する場合、又は「氏名（名称）」欄に記載された者と担当者が異なる場合には、申請者との関係、氏名及び連絡先を記入します。不明な点があった時など、ご連絡させていただくことがあります
記入例：社員 ○○課車両係 乙野二郎（電話○○○○－○○○○）

※ 申請先・交付場所は、警察署の交通課交通規制係又は警視庁本部（交通規制課規制第二係）です。

※ 疎明資料は以下のとおりです。

- 電子車検証を交付されている自動車 → 自動車検査証記録事項が記載された書面の提示

電子車検証以外の車検証等を交付されている自動車 → 車検証等の写し

- 「歩行困難者の輸送業務のため」での申請では、自動車検査証記録事項や車検証で車両の改造が確認できない場合、車両毎に特別な装置・構造を有することが確認できる写真を添付していただきます。

- 申請理由を疎明する書類の写し

「歩行困難者の輸送業務のため」での申請では、業態によって疎明資料が異なりますので、警視庁ホームページをご確認いただくか、あらかじめ交通規制課規制第二係までお問合せください。

※ 疎明資料を含め2部（警視庁本部の場合は1部）提出をお願いします。